

2006年10月5日

 中部国際空港株式会社
Central Japan International Airport Co.,Ltd.

ボーイング 787 機体構造輸送路の完成について

中部国際空港株式会社は、航空機の機体構造体等の超大型貨物を、日本の臨海工業地帯から海外の組立工場に輸送することが可能な輸送路の整備を進めてまいりましたが、9月末に完成しましたのでお知らせします。

【添付資料】

1. ボーイング787機体構造体の輸送路について

以上



ボーイング787の部品輸送について

海上輸送

三菱重工(大江工場)
川崎重工(名古屋第一工場)
富士重工(半田工場)

各工場より船にて部品を海上輸送



セントレア内における部品の運搬



港湾地区



海上輸送した部品をセントレアの港湾地区より陸揚げします。

駐機場 (Spot: 404・405・406)



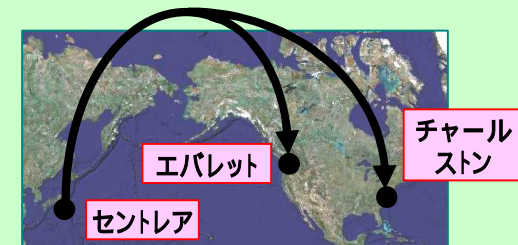
特殊ローダーを使い、部品を輸送機(ボーイング747LCF)に積み込みます。

ステージングラックエリア



部品を輸送機に積み込むために、特殊ローダー(左図)に積み替えます。

輸送機で空輸



最終組み立てのため、米国へ空輸。